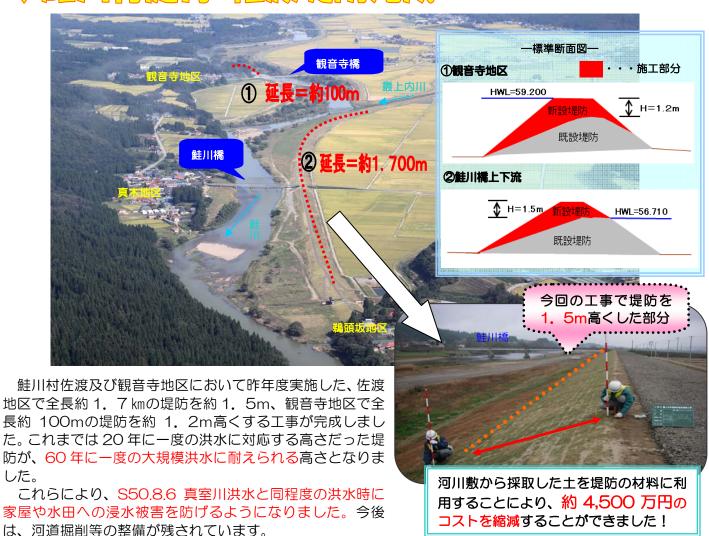
川通信 49 号 発行 平成 24年 8月 6日 国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鮭川出張所





した。



過去の洪水時に内水被害が発生していた水路に、ゲ ートを設置。洪水時、鮭川の水が逆流することを防 げるようになりました。



地域のシンボルである庭月観音の景観を守 るため、工事場所や工程を工夫。地元要望に より当初計画では伐採予定だった桜の木を 残すことができました。

水防特集

~洪水から守ろうみんなの地域!~

平成23年度は、鮭川管内では下表のとおり4回の出水に見舞われました。出水の原因としては、①長期間の降雨(6/23~25、6/30~7/1)、②局地的な豪雨8/18)、③融雪期の気温上昇と降雨(5/10)、の3つがあげられます。これらにより、昨年度は様々なタイプの出水が発生しました。

昨年最大の出水 6/23~25の雨量及び水位



◆出水時最高水位(H23 年度)

観測所名 (河川名)	八千代橋 (鮭川)	真木 (鮭川)	岩清水 (鮭川)	真室川 (真室川)	平岡橋 (金山川)
①5/10出水	4.23	3.61	3.87	1.53	2.05
②6/23~6/24出水	5.13	4.61	5.10	2.10	2.56
\$6/30~7/1出水	3.68	3.74	4.12	1.63	2.49
◆8/18出水	5.38	3.91	3.95	1.54	2.14

CCTVカメラ(遠隔操作監視カメラ)画像 鮭川・観音寺橋





5/30水防団との意見交換会

(単位:m)



出水期を前に、水防活動の現状と課題解決のため、新庄河川 事務所と管内の最北10市町村の水防団幹部による意見交換会 が、真室川町の真室川防災ステーションで開かれました。

県、各市町村の水防団幹部や、防災担当者ら30人が出席し、 事務所所管の河川概要や最近の出水状況の説明に続き、水防活動の実態と課題、団員確保等について意見を交換しました。

水防団からは「会社員団員の増加で日中の出動人数の確保が難しい」、「団員に水防工法を教える知識や技術の指導が必要」「日頃からの資材備蓄が重要」等の指摘と要望が出されました。

~水防資材備蓄状況~

国土交通省では、真室川町平岡地区の水防倉庫に 土のう袋などの水防資材を備えていますが、真室川 防災ステーションに土砂やコンクリートブロック などの大型資材を備蓄し、平時から洪水に備えてい ます。

洪水や地震により堤防が決壊するような緊急時に、備蓄資材を活用し迅速に緊急復旧を行います。

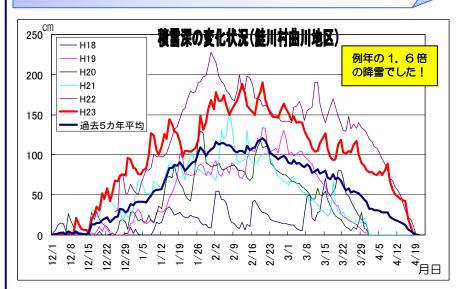


豪雪への対応状況!!

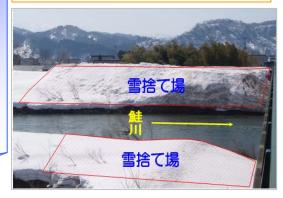
今冬は各地で昨年同様に大雪に見舞われ、鮭川管内の観測地点でも昨年に引き続き豪雪となりました。 (鮭川村曲川観測所で2/20に今冬最大積雪深190cmを記録!!)

鮭川出張所では以下のような豪雪対策を支援しました。

- ◆雪捨て場の期間延長(当初3/31→変更4/30)
- ◇例年は使用しない場所を雪捨て場として提供
- ◆積雪時の洪水の際にも、すぐ樋管操作が出来るよう除雪



占用期間を延長した戸沢村雪捨て場



樋管除雪の様子



大蔵村時折地区地すべい性前葉及び銅山川河道開塞に関わる。

平成24年4月10日大蔵村肘折地区で地すべり 性崩壊が発生し銅山川の河道が閉塞され、温泉街は 浸水の危険が及び、さらなる崩壊による温泉街での 浸水が危惧されました。当事務所では直ちに現地対 策班を派遣・常駐させ、無人施工用バックフォー(遠 隔操縦)などの災害対策機器・車両および資材を配備 し、監視カメラを中心とする監視システムを整備し ました。また地すべり調査と観測・解析を集中的に実 施し、次期崩壊による浸水範囲の想定に対する応急 対策計画を策定し ①暫定的な堤防かさ上げ、②緊急 除石のための渡河施設に県と連携して着手しまし た。

地すべり挙動解析による住民避難に関わる情報を 大蔵村に積極的に提供し、5月13日20時40分頃、再度崩落し土砂埋塞が生じましたが、暫定的な 堤防により温泉街への氾濫にはいたりませんでした。渡河施設の設置を6月22日に完了し、現在は 県による仮排水路の設置工事を支援しています。



鮭川出張所管内トピックス 🧼

真室川小学校2年生皆さん33名が安久土橋下の金山川で、 鮭の稚魚の放流を行いました。例年は3月に行われています が、今年は記録的な大雪の影響で4月の実施となったとのこ とです。

この日放流したのは、学校で育てた鮭の稚魚約 100 匹。鮭は 4 年後にこの川へ帰ってきますが、戻ってこられるのは 1000 匹のうちたったの数匹だそうです。

子供達は、「元気でね」と声をかけながら稚魚を送り出していました。









利草を無料でお譲します。第

鮭川出張所では毎年、堤防管理のため除草を行っておます。その際にでた刈草を地域の方々に無償でお譲りする取り組みを実施しています。

刈草を堆肥の原料、家畜の飼料等に使用してみて はいかがでしょうか?

詳細は、出張所までお問い合わせ下さい。





刈草は「そのまま」や「梱包」した形での配布を予定しています

除草期間:6月~7月上旬、9月~10月上旬

転入者のご紹介

出身地:宮城県仙台市 趣味:ドライブ





4/1 付けで酒田河川事務所赤川出張所から事務係長として着任しました。 新庄河川事務所の勤務は初めてです。

鮭川は水位の上昇がとても速いと聞いています。地域の皆さんの安全を守るため、確実な河川管理に努めたいとおもいます。よろしくお願いします。

〒999-5203

お問い合わせ

山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野 3018-4 国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 丸山・三堀 TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083

HP アドレス http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/ ★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい

★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。

